

すべての世代が つながるまちへ

～繋いで創る絆のまち上越～

私は高土町で飲食店を経営しています。このお店は「大人になっても学生時代の部活動のように気軽に集まれる空間を作りたい」と思い始めました。ここを拠点に音楽やスポーツ、ボードゲーム、eスポーツ等のサークルを作り、まちを元気にする活動を8年間続けてきました。

活動の中で、様々な人と出会い、リアルな声を聞き、ライフスタイルが変わっていくにつれて様々な問題が出てくるのがわかりました。結婚して子どもができれば「面倒を見なければいけないので仕事を調整しなければいけない」とか「学校が終わって子どもが帰ってくる時間には家にいなければならない」など、現実と向き合うことが必要となるからだと思います。

しかし、昔はそこまで親が子どもに時間をかける社会だったのでしょうか？**もっと地域の方との繋がりが強い社会だったのではないのでしょうか？**この問題を考えれば考えるほど、人との繋がりの希薄化を肌で感じました。

私は今まで取り組んできた活動を通して、人と人の繋がりは大きな力になることを知りました。高齢者と子どもたちが一緒に活動できる場所が地域にあれば、もっと良い地域になるのではないかと考え、私はボードゲーム等を活用して活動を行ってきました。初めはお互いに知らない高齢者と子どもたちですが、一緒に遊んでいるうちに笑い合い、話し合い、心が通じていく姿を私は目の当たりにしました。これこそが地域を元気にさせる一つではないだろうか？**子どもや若者・高齢者、すべての世代が繋がることで、上越の明るい未来を創ることが出来る**と考えます。

私が培った経験やノウハウを活かし、現在、繋がりが弱い「子どもたちと地域」そして「子どもたちと高齢者」を繋げて、親も子も高齢者も安心して過ごせる環境づくりをすることを中心に活動していきます。

皆様と一緒に、誰もが活躍し、若者や子ども、そして高齢者も笑顔があふれる上越を私は作っていきたい。「すべての世代が繋がるまち」を目指して、皆様のご支援、よろしくお願ひいたします。

地域
×
つなぐ



子育て
×
つなぐ



若者
×
つなぐ



世代を超えた地域
交流で人と人をつなぎます！



ネット社会の発展とともに、対面でのコミュニケーションの場が失われていきます。高齢者と、若者・子どもが同じ空間で集まるイベントやサークル活動などの場を設け、高齢者の方が今まで培った経験や知識を、次世代へ繋げていく活動を行います。だれもが楽しく交流できる環境を増やしていきます。

子育てしやすい
上越を実現します！



だれもが安心して子育てができるよう、地元企業や子育て支援団体と連携し、預け先の拡大や遊び場の提供をする地域支援の仕組みを作ります。

活気ある上越を！



上越市の人口流出を防止するため、上越市の魅力を発信するイベントの実施や、若者が中心となって活躍できる場を提供し、Uターン・ターン支援を推進します。

つないだ絆を、守ります。

情報があふれる現代、人間関係の希薄化が進む現代、これらが原因となり特殊詐欺やマルチ商法、依存症の問題が深刻化しています。わたしが掲げる「3つのつなぐ」により、孤立化を防ぎ、今現在困っている人が、安心して相談できる場を広く周知します。正しい情報を選び取る力を養うための学びの場も広く設け、現代社会の問題から市民を守ります。



ふりはた太地さんを 応援します!!



瀧見 直晃(ふりはた太地後援会会長)
新和メッキ工業株式会社 代表取締役社長

この度、ふりはた太地くんが市議選に立候補することを聞き、ふりはたくんなら上越を元気にできる、子供・若者・子育て世代・シニア世代、すべてをつなぐ架け橋になる、そのように考え後援会を立ち上げました。

私はふりはたくんと8年間一緒に働きましたが、彼の"真面目さ""やさしさ"はもちろん、「ポジティブな考え方」と「若さ溢れる行動力」が、市政に必要なだと確信しています。



石田 幸雄(マルまるやま)
株式会社石田板金屋 代表取締役

「強烈なリーダーシップ」「楽しく人を巻き込むパワー」「ドストレートな情熱」「柔らかい脳ミソのアイデア」限りなき前進こそ「太地」の姿です。この男をぜひ市政へ!



齋藤 綾花
株式会社オグ 代表取締役

放課後に子どもたちとボードゲームを制作する活動で太地さんと出会いました。太地さんはいつも子ども達に寄り添い、子ども目線で接してくれます。その姿から、誰からも愛される存在だと確信します。また、新しい事にチャレンジする力をたくさん備えた人物です。



山崎 美矢子
おいしいパンの店ソフィー 代表取締役社長

太地くんが高校生の時に知り合い、はや20年。リーダーシップを発揮し、次々とイベントを開催しているのを、頼もしく感じています。

人に好かれるキャラクターですから、子どもさんからご年配の方に人気なもの納得です。ぜひ、若さと行動力を生かして、活躍してほしいと願っています!

プロフィール

- 昭和62年4月11日、フィリピン・ケソンシティで生まれる。3歳のときに父の故郷である上越市に移り住む。
- 上越教育大学附属小学校、上越教育大学附属中学校を卒業後、夢である飲食店オープンを目指し、調理を学びながら新潟県立高田南城高校を卒業。
- 高校在学中に、飲食店での実務経験を経て調理師免許を取得。
- 平成18年、飲食店経営を学ぶために上京。
- 平成26年、上越市高土町に「Cafe&Bar Kalabar(カラバル)」をオープン。
- 平成27年、飲食店経営を軸に新和メッキ工業株式会社にて勤務。

主な活動実績

- Kalabarイベント「街コン」を開催
- 社会人サークル「カラバル部活動」を発足
バスケットボール、ビーチラグビー、バレーボール、バドミントン、ダーツ、e-Sports、ボードゲームなど多数活動
- 地域交流促進・学校訪問「青空ボードゲーム会」発足
- ゲームクリエイターサークル・ゲーム制作講師「Red i Games」発足
- ご当地ヒーロー「雷轟纏装(らいごうてんしょう)ガンギプロジェクト」立ち上げ



ふりはた太地 後援会事務所

〒943-0823 新潟県上越市高土町3丁目7-21

Tel 025-526-7191
Fax 025-512-4647
Mail daichifurihata@gmail.com



ふりはた太地

36歳 すべての世代が繋がるまちへ